

第1回東海村まち・ひと・しごと創生推進会議 会議録

【日 時】令和8年6月23日（火） 午後2時30分～午後4時30分

【場 所】東海村役場 行政棟3階 庁議室

【出席者】委 員 出席8名，欠席4名

東海村 山田修村長，萩谷浩康副村長

事務局 佐藤総合戦略部長

政策推進課 小林課長，片野課長補佐，鯉渕課長補佐，小林係長

1 座長あいさつ

この場では，皆さんの知見を活かした意見を伺うことになるので，皆さんのご協力をいただきたいと考えています。私自身は東海村民ではないので，住民としての目線については，皆さんからお力添えいただければと考えています。ざっくばらんに議論・意見交換できればと思いますので，よろしくお願いいたします。

2 協議事項

（1）東海村まち・ひと・しごと創生推進会議について

（2）令和8年度におけるスケジュール確認

事務局が資料に基づき説明。特段意見はなし。

（3）令和8年度 of 取組み（令和8年度実施計画）説明

事務局が資料に基づき説明。

委員

「基本目標1 東海村に仕事をつくる」そのものになってしまいますが，「③地産地消を中心とした地域と共存する持続可能な農業」とありますが，地産地消という表現が少し時代遅れのように感じます。実態はもう少し広い範囲になると思うのですが，この表現の目的はなんでしょうか。

事務局

総合戦略の作りが影響していると考えられます。現在のまち・ひと・しごと創生総合戦略

は、国で言う「地方創生1.0」をベースとしています。「地方創生1.0」では、総合戦略自体が各々の自治体が作っていくものとされており、自治体の範囲内で行うという考え方にもつながりますので、そこが表現されていると推測できます。一方、村の総合戦略の策定をしてすぐに、国の総合戦略は「地方創生2.0」に移行しており、そこでは「広域リージョン」などという考え方も出てくるなど、「地方創生1.0」より広い範囲での考え方となっています。今後は、「地方創生2.0」に基づく計画改定が行われた際には、表現の変更があり得るかと思っています。

委員

次に、子ども・若者などについての話が出てきているのですが、総合戦略の中で高齢者の話が出てきていないと思います。この点について入ってきていない理由はあるですか。

事務局

村の計画の中には、当然高齢者施策もございます。この総合戦略内で明示していない理由は、あくまで「人口減少」の取組ということに起因していると思います。

委員

人口減少というところ言えば、高齢者施策という目線も大事になってくると思います。郊外の公共交通の利便性向上も必要で、コンパクトな街だからこそ、駅中心部に引っ越すことなく生活できるような状況が望ましいと考えました。

座長

総合戦略だけで言えば、高齢者に関わるものとして明文化されていないものの、デマンドタクシーなど高齢者施策につながってきているものもあるかと思っています。

委員

最後に意見ですが、東海村は日立市の大学も近いですし、学生をターゲットにした取り組みも面白いのではないかと思います。

委員

基本目標1の中の具体的な施策の中に、中小企業の支援というという記載がありますが、東海村では、村の事業者を利用すると補助金が出るような仕組みはありますか。また、ないなら事業化はどのようにされますか。

事務局

実際には、各課が立案することになります。補助制度も含め、状況に応じてメニュー化されることはあり得ると思います。

委員

5歳児健康診査について詳しく教えてください。

事務局

3歳児健診と就学時健診の間の時期に行うもので、就学前に子供の特性を把握することで早期の適切な支援につなげるものです。

（4）令和7年度まち・ひと・しごと創生総合戦略の評価

2グループに分かれてディスカッションを行った。

会議としての評価については、別紙のとおり。

（5）新しい地方経済・生活環境創生交付金事業の評価

①令和7年度新しい地方経済・生活環境創生交付金事業評価書

事務局から資料に基づき説明。会議としての評価については、別紙のとおり。

②令和8年度地域未来交付金交付金事業

事務局が資料に基づき委員に報告。特段意見はなし。

③令和7年度「地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）」の活用

事務局が資料に基づき委員に報告。特段意見はなし。